

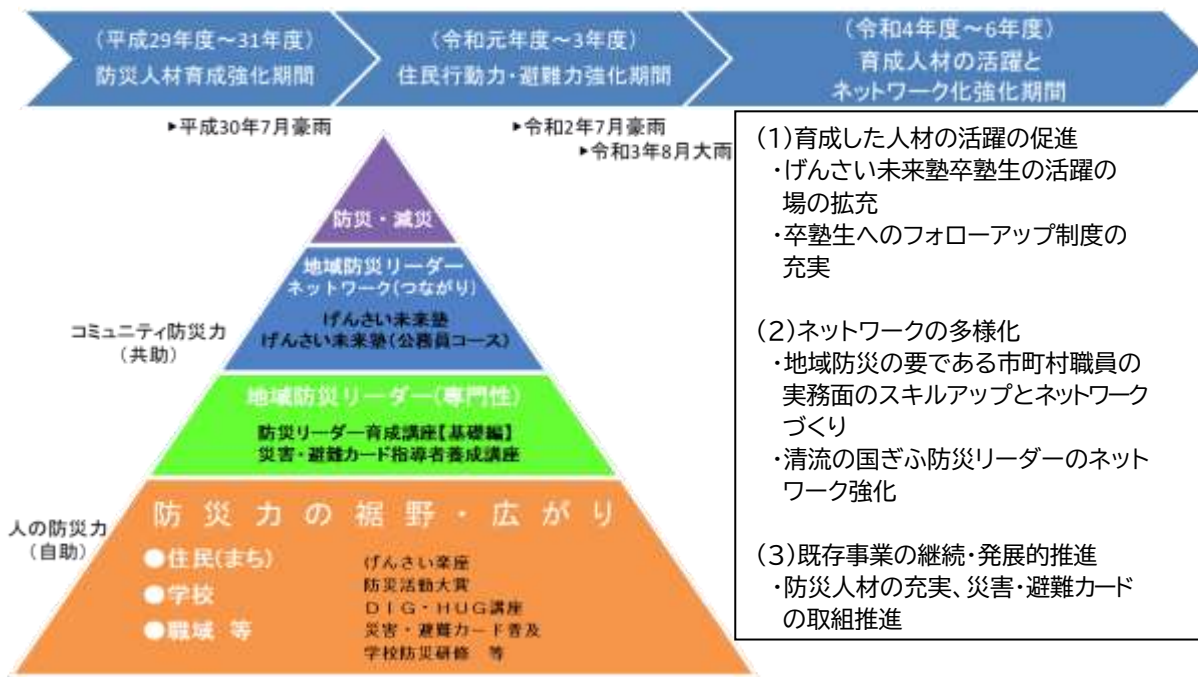
清流の国ぎふ 防災・減災センター 令和5年度事業計画

1 事業目的

清流の国ぎふ 防災・減災センターにおいて、防災人材の育成・連携、普及啓発、技術支援及び調査研究に取り組むことで、県全体の地域防災力向上を支援する。また、国や他の研究機関等とも連携し、地域の防災・減災対策の強化を目指す。

2 事業強化期間

育成人材の活躍とネットワーク強化期間（令和4年度～6年度）



令和4年度から6年度までの3ヶ年間で「育成人材の活躍とネットワーク強化期間」として、これまでに取り組んできた人材育成の成果をベースに、さらなる地域の防災力の強化を図る。(岐阜県・岐阜大学連携推進会議：4/1/20 合意)

岐阜県でも、近年豪雨災害が立て続けに発生しているように、頻発化、激甚化している災害に対して、逃げ遅れによる死者・行方不明者ゼロを実現するためには、住民自身が災害を「我が事」として捉え、早めの避難行動を起こすことが必要である。そのためには、地域をよく知る防災リーダーが中心となり、住民や地域の防災意識を高めることが重要であることから、これまでに取り組んできた「げんさい未来塾」などの防災人材の活躍をさらに推進し、また人材の多様なネットワーク化を促すことにより、県全体の防災力の強化を図る。

3 事業内容

(1) 防災人材の育成

I 防災力の裾野を広げる

① 県民・企業・団体等の防災人材の育成

	名 称	内 容	実施方法等
1	げんさい楽座	防災に関する様々なテーマを取り上げ、最新の知見を提供するとともに、参加者同士の意見交換の機会を十分確保し、互いに顔の見えるネットワークづくりを支援 テーマに即した関係団体や圏域開催における開催地市町村との連携を強化し、参加者を拡大	毎月1回開催 対面及びオンラインで開催 げんさい未来塾卒塾生も圏域開催の企画運営に参加 【主催】
2	防災講座	市町村や自治会が開催する防災講座等へ講師を派遣	随時受付 げんさい未来塾卒塾生も講師として派遣 【共催】
3	職種別防災講座	業界団体等が開催する防災講演等へ講師を派遣	随時受付 げんさい未来塾卒塾生も講師として派遣 【共催】
4	げんさいライブラリ	動画や音声情報により、県民に分かりやすく防災・減災情報を提供するためのポータルサイト「げんさいライブラリ」を充実	センターホームページに随時掲載 【主催】
5	住民向け防災出前講座	住民による自主防災活動促進を目的に、災害時の適切な避難行動や避難支援、避難所の開設・運営に関する訓練など、基礎的な内容の講座へ講師を派遣	随時受付 げんさい未来塾卒塾生も講師として派遣 【共催】
6	外国人向け自然災害講座	風水害、地震等の特徴と自然災害から身を守るための方法（情報収集の方法や情報の見方、避難方法等）を学ぶ外国人向けの防災講座へ講師を派遣	市町村や国際交流協会等と連携し随時受付 げんさい未来塾卒塾生も講師として派遣 【共催】

②学校関係の防災人材の育成（教育委員会と連携して実施）

	名 称	内 容	実施方法等
7	学校避難所運営講習	避難所の設置・運営で配慮すべき基礎的な事項を学ぶ講習を希望する学校へ講師を派遣	随時受付 【共催】
8	学校防災力向上管理者研修	学校安全講習会へ講師を派遣し、学校の防災体制（避難所等）、防災教育の推進について講義（管理職）	随時受付 対象：幼稚園、小・中・高等学校、特別支援学校の教頭等 【共催】
9	学校防災実践教室	各学校の希望に応じて講師を派遣し、実践的な「命を守る訓練」や「地域と連携した避難所運営」等の指導を行い、学校の防災の取り組みを支援（職員・生徒）	随時受付 【共催】

③自治体関係の防災人材の育成

	名 称	内 容	実施方法等
10	県職員研修所危機管理研修	階層別研修、選択研修及び部局等連携研修へ講師を派遣し、県職員として必要な災害対応の知識・心構え・自然災害等の危機管理事案の対応ポイントについて講義	随時受付 【共催】
11	危機管理部内職員研修	危機管理部研修へ講師を派遣し、危機管理部職員として必要な心構えと備え、災害対応業務において考慮すべき事項等について、演習を交えた研修を実施	随時受付 対象：危機管理部職員及び県事務所防災担当職員 【共催】
12	市町村職員研修	市町村が開催する職員研修や防災訓練等へ講師を派遣	随時受付 【共催】

④医療機関、消防機関の防災人材の育成

	名 称	内 容	実施方法等
13	職種別講座	医療機関や消防団、女性防火クラブ等の消防関係団体が開催する防災講演等へ講師を派遣	随時受付 げんさい未来塾卒塾生も講師として派遣 【共催】

II 防災力の専門性を高める

①県民・企業・団体等の防災人材の育成

	名 称	内 容	実施方法等
14	清流の国ぎふ防災リーダー育成講座 (基礎編)	防災・減災に関する専門的知識を修得し、地域の防災リーダーとして活躍できる人材を育成する講座を開催 市町村で開催する同等の講座の開設を支援するとともに、それらの講座修了者のうち希望者に「清流の国ぎふ防災リーダー」の称号を付与 本講座を岐阜大学の全学共通教育科目「地域防災リーダー基礎」(前期・後期集中)とし、学生の受講を促すとともに、ネットワーク大学コンソーシアム岐阜の単位互換科目とし、他大学の防災人材の育成を推進	日程：4日間 ①平日コース(夏) ②日曜コース(秋) 場所：岐阜大学 方法：対面で実施 定員：各コース100名 講師：げんさい未来塾卒塾生も登用 【主催】
15	次世代を担う防災リーダー育成	岐阜大学の全学共通教育科目として、またネットワーク大学コンソーシアム岐阜の単位互換科目として、防災・減災に係るテーマについて主体的な課題解決プロセスを通じて基本的スキルを学ぶ「地域防災リーダー実践Ⅰ、実践Ⅱ」を開講。また、災害をもたらす自然現象の基本的な知識を身につけ、地域社会の災害リスク低減に向けて考察する「地域社会と災害」を開講	「地域防災リーダー実践Ⅰ、Ⅱ」は、「地域防災リーダー基礎」の修了者が対象 (前期・後期) 「地域社会と災害」 (後期) 【主催】
16	住民向け防災出前講座	住民による自主防災活動の強化を目的に、災害時の適切な避難行動や避難支援、避難所の開設・運営に関する訓練などを通じて、地域の防災上の課題解決につなげる講座へ講師を派遣	随時受付 げんさい未来塾卒塾生も講師として派遣 【共催】

17	災害・避難カード指導者養成講座	災害・避難カード事業が市町村で実施できる体制を支援するための指導者を養成する講座を、県事務所・市町村と連携し、圏域単位で開催	県事務所と協議し、順次開催 対象：市町村職員、防災リーダー、自治会役員等、市町村の推薦を受けた者、げんさい未来塾卒塾生 【主催】
----	-----------------	--	--

②学校関係の防災人材の育成（教育委員会と連携して実施）

	名 称	内 容	実施方法等
18	学校防災力向上管理者研修 （再掲）	学校安全講習会へ講師を派遣し、学校の防災体制（避難所等）、防災教育の推進について講義（管理職）	随時受付 対象：幼稚園、小・中・高等学校、特別支援学校の教頭等 【共催】
19	避難所設置・運営に関する研修	自主的な避難所の立ち上げならびに運営体制確立のための図上訓練や実施訓練、マニュアル作成などの講座へ講師を派遣	随時受付 げんさい未来塾卒塾生も講師として派遣 対象：市町村職員、避難所となる施設管理者及び地域の自主防災組織等の防災活動に取り組む住民 【共催】

③自治体関係の防災人材の育成

	名 称	内 容	実施方法等
20	トップフォーラム	災害対策本部長が果たすべき具体的役割について理解を深め、自治体の防災体制の一層の充実を図ることを目的に講演会を危機管理部と共催で実施	対象：市町村長、防災担当幹部職員 【共催】
21	避難所設置・運営に関する研修 （再掲）	自主的な避難所の立ち上げならびに運営体制確立のための図上訓練や実施訓練、マニュアル作成などの講座へ講師を派遣	随時受付 げんさい未来塾卒塾生も講師として派遣 対象：市町村職員、避難所となる施設管理者及び地域の自主防災組織等の防災活動に取り組む住民 【共催】

22	災害・避難カード指導者養成講座 (再掲)	災害・避難カード事業が市町村で実施できる体制を支援するための指導者を養成する講座を、県事務所・市町村と連携し、圏域単位で開催	県事務所と協議し、順次開催 対象：市町村職員、防災リーダー、自治会役員等、市町村の推薦を受けた者、げんさい未来塾卒塾生 【主催】
----	-------------------------	--	--

④医療機関、消防機関の防災人材の育成

	名 称	内 容	実施方法等
23	災害医療研修	災害医療関係機関の体制強化を図るため、基幹災害拠点病院である岐阜大学医学部附属病院において、災害拠点病院、DMAT、消防等を対象にした訓練、研修等を実施	岐阜大学医学部附属病院と県医療整備課が連携して実施 【共催】
24	災害時多発傷病者救護訓練（エマルゴ訓練）	災害拠点病院や消防等の災害医療関係者を対象に、岐阜大学医学部附属病院において、救急・災害医療の机上シミュレーションキット（エマルゴトレーニングシステム）を用いた災害時多発傷病者救護訓練を実施	岐阜大学医学部附属病院と県医療整備課が連携して実施 【共催】

Ⅲ 地域の防災力をつなぐ

	名 称	内 容	実施方法等
25	げんさい未来塾	各々が掲げた目標の達成に向けて、経験豊富な指導者（スーパーバイザー）による年間を通じた指導により、防災に関する基礎力と課題解決力を向上	受講期間1年間 応募者の中から、審査により5名程度を選考 対象：実際に活動する意欲がある人 【主催】
26	げんさい未来塾フォローアップ研修	卒塾生の知見・技能の向上を目的としたフォローアップ研修を開催	随時実施 【主催】
27	げんさい未来塾の連携の場づくり	知識・情報・技能の共有や活動の協力を促すため、卒塾生・在塾生の交流の場を提供 「圏域お世話係」を設置し、圏域における育成人材の活躍とネットワーク化を促進	随時実施 【主催】

28	げんさい未来塾 (公務員コース)	市町村職員等公務員の抱える課題について大学教員はじめ関係者などの助言・指導により課題解決力を向上 防災に係る人々との交流により人脈を構築	受講期間1年間 応募者の中から、審査により5名程度を選考 対象：実際に活動する意欲がある人 【主催】
29	げんさい未来塾卒塾生の活躍の場の拡充	「清流の国ぎふ防災・減災センター政策会議」等を活用し、げんさい未来塾卒塾生の活躍が期待できる場を見出し、県庁に設けた定期相談窓口等において、その具体化に向けた個別協議を推進 げんさい未来塾卒塾生の活躍状況をセンターホームページ等に掲載し、市町村等へも周知。市町村防災担当課との協力関係づくりを推進	随時実施 【主催】
30	防災人材のネットワークづくりの促進	知識・情報・技能の共有や「互いに顔の見えるネットワーク」構築と活動協力促進を目的に、げんさい未来塾卒塾生や清流の国ぎふ防災リーダー等の相互交流を支援 ・メーリングリストによる最新知見提供や講座案内 ・センターが実施する講座・研修等をOJTの場として提供 ・交流の場(げんさい楽座)の参加促進	随時実施 【主催】
31	防災活動大賞	県内で防災・減災の活動に取り組む個人・団体の表彰を通じて、活動内容を紹介	応募期間：11月頃から 選考時期：3月 【主催】

(2) 技術支援

① 自治体及び企業向け知的支援の実施

- ・自治体の各種防災関係計画等策定への助言
- ・企業の防災計画への助言
- ・自治体・企業の防災研修・訓練等への助言
- ・自治体の防災・減災業務に関する課題解決に向けた助言
(県庁に定期相談窓口を開設)

② 学校からの相談対応

- ・学校の防災体制等への助言
- ・児童生徒への防災教育の助言

- ③ 地域防災課題の相談窓口
 - ・相談内容に応じた窓口調整及び助言

(3) 調査研究

県と大学が連携した減災社会実現に向けた調査研究